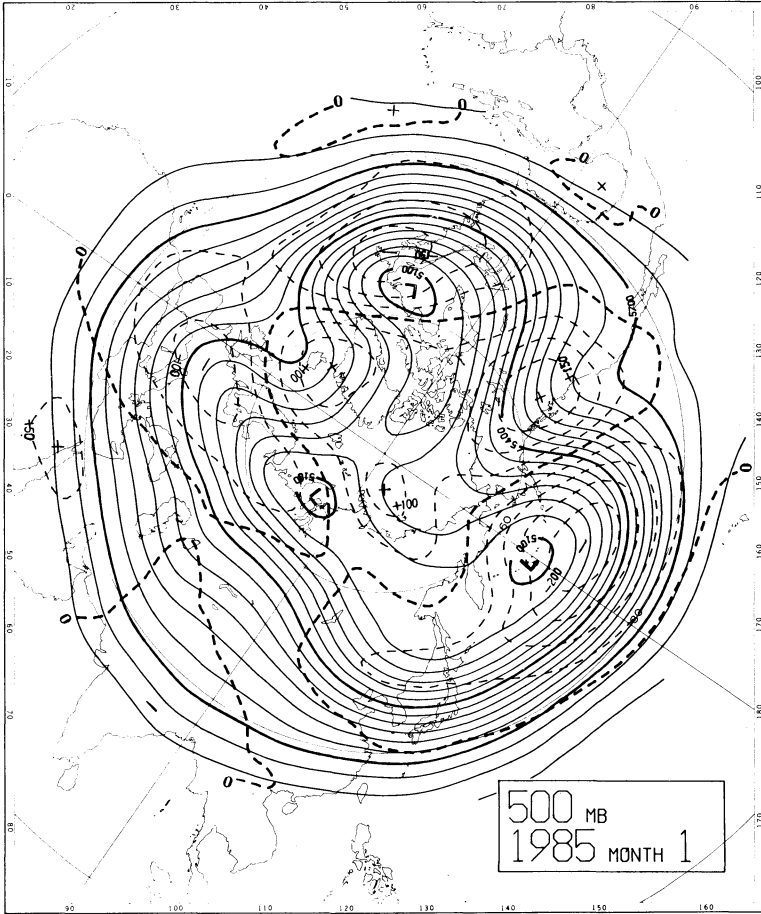


月平均 500 mb 天気図, 1985 年 1 月.

(破線は平年からの偏差. 単位 m)



3 波数型の寒冬タイプの循環に変わる

12月の2波数型循環から, 今月は3波数型循環に変わった。極うずは, アリューシャン・北米東部・タイル半島の3つに分裂し, 北米西部からアラスカにかけて, グリーンランドでリッジが発達した。中央シベリアも弱いリッジとなった。アラスカのリッジは, 昨年12月中旬に出現して以来, 多少のゆらぎはあるものの, 2カ月近くにわたって安定して存在し, その上流と下流にあたる北太平洋中部と北米大陸上にトラフが持続して存在した。このようなパターンは, PNA* パターンと呼ばれており, ENSO** 現象との関連が示唆されているが, 最近のSOI*** は, ほぼノーマル付近で変動しており, 海面水温もエルニーニョの状態ではない。このことは, PNAパターンが海面水温異常によって引き起こされるばかりでなく, 大気的自由モードと

しても好まれるパターンであるという Simmons ら (1983) の考えを支持していると思われる。

今月の前半には, グリーンランドから北欧にかけてリッジが発達し, ヨーロッパは強い低圧部になった。このため, 普段は雪の降らない南仏やイタリアでも降雪があり, 150人以上の凍死者が出た。先月までは異常な暖かさの続いていたアメリカ東部・南部でも今月の後半には寒気が南下し, フロリダで氷点下を記録し柑橘類に大きな被害が出た。日本も昨年未から断続的に寒波に見舞われ, 日本海側の一部では豪雪となった。

(長期予報課 山田真吾)

(注) * Pacific North-America

** El Niño Southern Oscillation

*** Southern Oscillation Index.